

アクティブバイスタンダー ワークショップ



ハラスメントに対して傍観者でなく、行動できる「アクティブバイスタンダー」としての意識と行動の型を身につけていただきます。

＜プログラム例＞

	カリキュラム	時間
アクティブバイスタンダーとは？	【ディスカッション】 ハラスメントを見かけた場面を振り返る ・バイスタンダー（傍観者）の心理 なぜ人は見て見ぬふりをしてしまうのか？ ・アクティブバイスタンダーの定義と重要性 ・ハラスメント防止における「第三者の力」	20分
アクティブ・バイスタンダーの「5D」	・5つのDとは 1. Direct（直接的に止める） 2. Distract（注意をそらす） 3. Delegate（他者に助けを求める） 4. Delay（あとで声をかける） 5. Document（記録する）	30分
ハラスメントの事例紹介	・実際にあったアクティブバイスタンダーの介入例 成功例・失敗例	20分
カードゲーム	【カードゲーム】 カードゲームを通じて具体的なハラスメント場面に立ち会った時にどのような行動がとれるかを検討・ディスカッションします。	60分
まとめと行動計画	・本日の学びの振り返り ・「自分ができる一歩」を宣言	10分
質疑応答		10分
合計		150分

※内容や時間については、お客様のご要望に合わせてアレンジします。

対象者

全社員

講師

社会保険労務士・公認心理師 新美 智美



問合せ先：株式会社教育デザインラボ

✉ niimi@flourish-sr.jp TEL 0562-85-2642